

第8章

インターネット

8.1 インターネットに接続する	148
8.2 ワイヤレスLAN	149
8.3 3G パケット通信	154
8.4 ダイアルアップ/その他の接続	156
8.5 データ接続を始める	157
8.6 Internet Explorer Mobile	158
8.7 本機をモデムとして使う	160
8.8 Windows Live	163

8.1 インターネットに接続する

インターネットに接続する方法

本機は、ワイヤレスや従来のネットワーク機能を使ってインターネットや社内ネットワークに接続できます。次のいずれかの方法が使用できます。

- ワイヤレスLAN
- パケット通信
- ダイヤルアップ（GSMのみ対応のため日本国内では使用できません）
- VPN (Virtual Private Network) やプロキシ接続など社内ネットワーク

8.2 ワイヤレスLAN

ワイヤレスLAN は最長100mの範囲で無線ネットワークを提供します。本機でワイヤレスLAN を利用してインターネットにアクセスするには、公衆または自宅のワイヤレスアクセスポイントに接続します。

注意

- 本機のワイヤレスLAN の受信強度や範囲は周囲の建物や障害物などの状況により異なります。
- 電池を節約するため、使用しないときはワイヤレスLAN をオフにしておくことをお勧めします。

ワイヤレスLANのオン/オフを切り替える

1. [スタート] > [Comm Manager] を選択します。
2. [ワイヤレスLAN] を選んでEnterボタンを押し、ワイヤレス機能のオン/オフを切り替えます。
3. 利用可能なワイヤレスネットワークが検出されます。

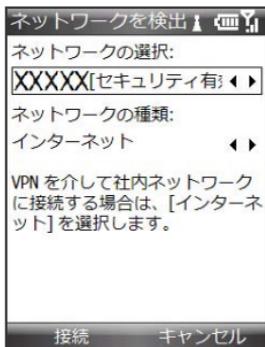
ワイヤレスネットワークへの接続

ワイヤレスLAN がオンになると、本機は利用可能なワイヤレスネットワークの検索を開始します。

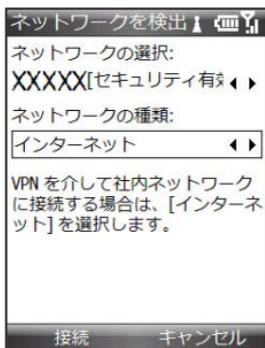
ワイヤレスネットワークに接続する

1. 使用可能なネットワークの一覧を表示するかどうかの確認画面が表示されますので、[はい] を押します。

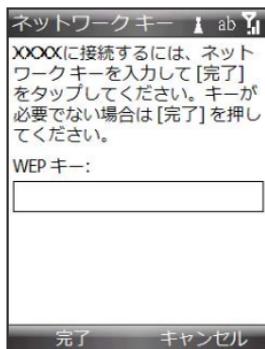
2. ネットワークの選択で接続するワイヤレスLANを選択します。



3. ワイヤレスLANを使ってインターネットに接続する場合は、**ネットワークの種類**で【**インターネット**】を選択します。ワイヤレスLANを使って社内LANなどのプライベートネットワークに接続する場合は、【**プライベート/社内ネットワーク**】を選択し、【**接続**】を押します。



4. ワイヤレスLANがネットワークキーにより保護されている場合は、キーを入力し、**[完了]**を押します。



次回、本機を使ってワイヤレスネットワークを検出するときは、確認画面は表示されません。アクセスしたことのあるネットワークへ再度アクセスする場合は、ネットワークキーも入力する必要はありません（ただし、本機をフォーマットした場合を除きます）。

注意

- ワイヤレスLAN ネットワークは自動的に検出されますので、接続のための操作は必要ありません。ただし、一部の非公開ワイヤレスネットワークに関しては、ユーザー名やパスワードの入力が必要な場合があります。

ワイヤレス LAN の状態を確認する

本機では、次の2つの画面でワイヤレス接続状態を確認できます。

- **タイトルバー**：本機でワイヤレスLAN を有効にすると、タイトルバーにワイヤレスLAN オンのアイコン (📶) が表示されます。

ワイヤレスLAN がオンになると、本機は使用可能なワイヤレスネットワークを検索し、タイトルバーにはワイヤレス信号アイコン (📶) が表示されます。本機がワイヤレス LAN 信号を検出しているときは、アイコンの矢印が前後に動きます。ワイヤレス LAN への接続が確立すると矢印の動きが止まります。

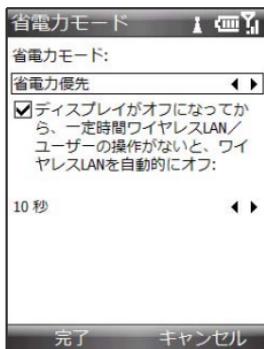
- **ワイヤレス LAN 画面**：[スタート] > [設定] > [接続] > [ワイヤレスLAN] > [Wi-Fi] を選択します。ここでは、本機が接続しているワイヤレスネットワークの名前が表示されます。ワイヤレスネットワークの構成や信号の強度も表示されます。



- ・一覧の中のワイヤレスネットワークに接続するには、任意のネットワークを選択し、**[接続]** を押します。
- ・一覧にあるワイヤレスネットワークを選択して詳細を表示したり、または接続設定を変更することができます。
- ・**[追加]** を選択すると、新しいワイヤレスネットワークを追加できます。

ワイヤレスネットワークに接続中に電池を節約するには

1. [スタート] > [設定] > [接続] > [ワイヤレス LAN] > [省電力モード] を選択します。



2. [省電力モード] で省電力モードを選択し、[完了] を押します。
[性能優先] を選択するとワイヤレスLAN 性能が向上し、[省電力優先] を選択すると電池を節約することができます。

ヒント

- ・無操作状態が一定時間続いたとき、自動的にワイヤレスLANをオフにするには、**[ディスプレイがオフになってから、一定時間ワイヤレスLAN/ユーザーの操作がないと、ワイヤレスLANを自動的にオフ]**にチェックを入れて、ワイヤレスLANをオフにする時間を選択します。

8.3 3G パケット通信

3Gパケット通信は、パケット通信網により情報の送受信を行うデータ通信サービスです。インターネットに接続したり、電子メールを送受信することができます。3Gパケット通信を使用してデータの送受信を行うと、データのパケット数に応じて通信料が課金されます。

本機のパケット通信設定

本機には、あらかじめ次の2通りの3Gパケット通信設定が登録されています。

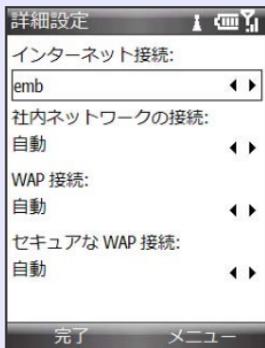
- **EMnet (標準設定)** : EMnet サービスを利用して通信を行います。
- **emb** : EMnet サービスを利用しない設定です。

注意

- ・ EMnet 未加入のお客さまは、以下の手順にて接続名 **[EMnet]** から **[emb]** に切り替えることで、インターネットへの接続等が可能となります。

※EMnetに加入されている場合は、この操作は必要ありません。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[接続]** を選択します。
2. **[メニュー]** > **[詳細設定]** を選択します。
3. インターネット接続で **[emb]** を選択します。



4. **[完了]** を押して、接続の設定を終了します。

パケット通信の接続を設定する

パケット通信の設定内容を変更してしまった場合、アクセスポイント名やユーザー名、パスワードを以下の手順で設定してください。

[EMnet]を設定する場合

1. [スタート] > [設定] > [接続] > [GPRS] を選択します。
2. [EMnet] を選択します。
3. [アクセスポイント] に「emnet.connect」と入力します。
4. [ユーザー名] および[パスワード] に「emobile」と入力し、[完了] を押します。
5. [スタート] > [設定] > [接続] > [プロキシ] を選択します。
6. [HTTP] を選択します。
7. [プロキシ(名前:ポート)] に「wm.internal.emnet.ne.jp:8080」と入力し、[種類] でHTTP を選択して、[完了] を押します。
8. [SOCKS] を選択します。
9. [プロキシ(名前:ポート)] に「wm.internal.emnet.ne.jp:1080」と入力し、[種類] でSocks4 を選択して、[完了] を押します。

[emb]を設定する場合

1. [スタート] > [設定] > [接続] > [GPRS] を選択します。
2. [emb] を選択します。
3. [アクセスポイント] に「emb.ne.jp」と入力します。
4. [ユーザー名] および[パスワード] に「em」と入力し、[完了] を選択します。

8.4 ダイアルアップ/その他の接続

本機を使ってプロバイダやインターネットに接続する場合、接続時間に応じて課金される場合があります。

プロバイダへのダイアルアップ接続を設定する

本機でダイアルアップ接続を確立する場合は、プロバイダのサーバーの電話番号、ユーザー名、パスワードなどが必要となります。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[接続]** > **[ダイアルアップ]** を選択します。
2. **[追加]** を選択します。
3. **[名前]** で接続名を入力します。
4. **[接続先]** で **[インターネット]** を選択します。
5. プロバイダのサーバーの電話番号を入力します。
6. ユーザー名、パスワード、その他のプロバイダが必要とする情報を入力します。
7. **[完了]** を押します。

8

インターネット

社内ネットワークへの接続

VPN (Virtual Private Network) 接続を利用すると、本機のインターネット接続を通して社内ネットワークにアクセスできます。

プライベートネットワークへの接続を設定する

1. ネットワーク管理者から以下の情報を入手してください。
 - ・サーバーの電話番号
 - ・ユーザー名
 - ・パスワード
 - ・メイン (および IP アドレスなど、必要とされるその他の設定)
2. **[スタート]** > **[設定]** > **[接続]** > **[ダイアルアップ]** を選択します。
3. **[追加]** を選択します。

4. **[名前]** で接続名を入力します。
5. **[接続先]** で**[社内ネットワーク]** を選択します。
6. その他必要とする情報を入力し、**[完了]** を押します。

8.5 データ接続を始める

3G パケット通信などの接続を設定すると、本機を使ってインターネットへアクセスすることができます。インターネット接続を必要とするプログラムを起動すると、自動的に接続が確立します。たとえば、インターネットを閲覧するために Internet Explorer Mobile を起動すると、本機は自動的にインターネットに接続されます。

3G パケット通信の接続を切断する

[スタート] > **[Comm Manager]** を選択し、**[データ接続]** を選んでEnterボタンを押します。

8.6 Internet Explorer Mobile

Internet Explorer を使って、モバイル向け／パソコン向けの各種サイトを閲覧できます。

Internet Explorer を起動する

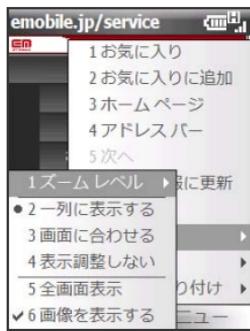
●【スタート】>【Internet Explorer】を選択します。

Web ページを閲覧する

【メニュー】>【アドレスバー】を選択し、閲覧したいWeb ページのアドレスを入力します。【移動】を押すとWeb ページが開きます。

Internet Explorer メニューについて

Web ページを表示中に【メニュー】を選択すると、次のような機能を利用できます。



表示中のWeb ページをお気に入りにフォルダに保存するには、【メニュー】>【お気に入りに追加】を選択します。【お気に入りに】を選択すると、保存したお気に入りを選択して表示できます。

Web ページの文字サイズや表示方法を変更するには、【メニュー】>【表示】を選択します。



表示中のWebページのURLを送信したり、Webページのプロパティを確認したり、Internet Explorer Mobileの設定をするには、**【メニュー】** > **【ツール】**を選択します。



表示中のWebページを縮小表示するには、**【縮小】**を押します。元の表示サイズに戻すには、**【拡大】**を押します。

8

8.7 本機をモデムとして使う

インターネット共有とは、本機の 3G パケット通信によるインターネット接続を PC など他の機器から利用する機能です。USB ケーブルまたは Bluetooth による接続を選択できます。

次の手順で本機を USB モデムとして接続できます。本機を Bluetooth モデムとして使用するには、「本機を Bluetooth モデムとして使う」(P.161)をご覧ください。

注意

- 本機に EM chip (USIMカード) が取り付けられ、パケット通信の設定が完了している必要があります。データ接続の設定が完了していない場合は、インターネット共有画面で【メニュー】>【接続の設定】を選択してください。
- USB ケーブルで接続している場合は、PCに Windows Mobile デバイスセンター、または Microsoft ActiveSync 4.5 以降がインストールされている必要があります。
- インターネット共有を使用する前に、PC の Windows Mobile デバイスセンターまたは ActiveSync との同期を中止してください。

本機を USB モデムとして設定する

8

1. 本機で【スタート】>【インターネット共有】を選択します。
2. 【PC との接続】の一覧で【USB】を選択します。



3. **[ネットワーク接続]**から本機がインターネット接続で使用している接続名を選択します。
4. USB ケーブルで本機と PC を接続します。
5. **[接続]** を押します。

インターネット接続を終了する

インターネット共有画面で **[切断]** を選択します。

本機を Bluetooth モデムとして使う

Bluetooth を使って本機をノート PC やデスクトップ PC に接続し、本機をモデムとして使用することができます。

注意

- PC に Bluetooth 機能が搭載されていない場合は、Bluetooth アダプタを使用してください。

PC が本機の接続を利用してインターネットにアクセスする場合、本機のインターネット共有を有効にし、PC と本機との間で PAN (Bluetooth Personal Area Network) を設定する必要があります。

1. 本機で Bluetooth をオンにし、検出可能モードにします。
2. 「Bluetooth パートナーシップを確立する」(P.171) の手順に従い、本機から Bluetooth のペアリングを行います。
3. 本機のインターネット共有プログラムを開きます。**[スタート]** > **[インターネット共有]** を選択します。
4. **[PC との接続]** で **[Bluetooth PAN]** を選択します。
5. **[ネットワーク接続]**から本機がインターネット接続で使用している接続名を選択します。
6. **[接続]** を押します。
7. PC で Bluetooth PAN (Personal Area Network) を設定します。

Windows Vista の場合:

- a. [スタート] > [コントロールパネル] > [ネットワークとインターネット] > [ネットワークと共有センター] をクリックします。
- b. [ネットワーク接続の管理] をクリックし、[パーソナルエリアネットワーク] で [Bluetooth ネットワーク接続] をダブルクリックします。
- c. [Bluetooth パーソナルエリアネットワークデバイス] のダイアログボックスで本機を選択し、[接続] をクリックします。

Windows XP の場合:

- a. [スタート] > [コントロールパネル] > [ネットワーク接続] をクリックします。
- b. [パーソナルエリアネットワーク] で [Bluetooth ネットワーク接続] アイコンをクリックします。
- c. [ネットワークタスク] で [Bluetooth ネットワークデバイスを表示] をクリックします。
- d. [Bluetooth パーソナルエリアネットワークデバイス] のダイアログボックスで本機を選択し、[接続] をクリックします。

- 8.** 本機のインターネット共有画面で、接続ステータスが表示されていれば、PC が本機を Bluetooth モデムとして使用し、インターネットに接続されたことを意味します。

8.8 Windows Live

Windows Live は、本機でインターネット機能を楽しむためのツールです。インターネット上で情報を検索したり、友人や家族と連絡を取ることが、より簡単になります。

Windows Live には次のような機能があります。

- **Live Search バー**：Web 上の情報を検索します。
- **Live Messenger**：MSN Messenger Mobile の次世代プログラムです。
- **Live Mail**：Hotmail の次世代バージョンです。
- **Live Contacts**：Live Mail、Live Messenger、Hotmail の連絡先を保存するアドレス帳です。

Windows Live を設定する

初めて Windows Live を使用するときには Windows Live ID (お手持ちの Windows Live Mail または Hotmail のメールアドレス) を使ってサインインします。

初めて Windows Live を設定する

1. **[スタート] > [Windows Live]** を選択します。
2. **[クリックしてサインインします]** を選択します。
3. 次の画面で Windows Live の使用規定とマイクロソフトのプライバシーポリシーをお読みください。最後に **[承諾]** を押します。

4. ご利用の Windows Live Mail または Hotmail アドレスとパスワードを入力し、**【パスワードを保存する】**にチェックを入れ、**【次へ】**を押します。



5. Windows Live アプリケーションをホーム画面に表示するかどうかを選択し、**【次へ】**を押します。
6. 本機と同期させる情報を選択します。

8

インターネット



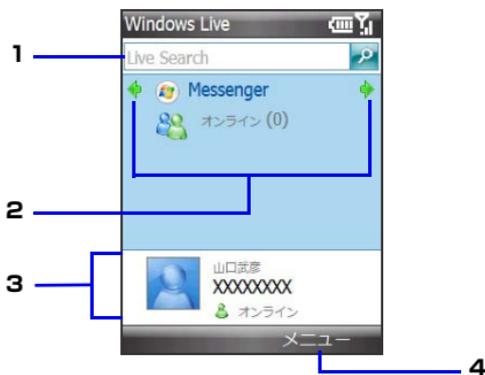
【Windows Liveの連絡先を携帯電話のアドレス帳に保存する】を選択した場合、Windows Liveの連絡先が本機の連絡先と Live Messengerの両方に追加されます。

[電子メールを同期する]を選択した場合、Windows Live Mail または Hotmailの受信トレイにあるメッセージが本機にダウンロードされます。

7. [次へ] を選択します。
8. 同期が完了したら、[完了] を押します。

Windows Liveのインターフェース

Windows Liveのメイン画面には検索バー、ナビゲーションバー、そしてカスタマイズエリアが表示されます。この部分には自分の画像を表示できます。



- 1 Live Search バー
- 2 左右の矢印を選択すると、Windows Live Messenger、Live Mail、同期ステータスを切り替えます。
- 3 Windows Live Messenger の設定を開きます。
- 4 [メニュー] を選択し、設定の確認や変更を行います。

ヒント

- ホーム画面に Windows Live アプリケーションを表示するよう設定できます。これらの表示/非表示を切り替えるには、Windows Live を開き、[メニュー] > [オプション] > [ホーム画面のオプション] を選択します。

Windows Live Messenger

Windows Live Messenger では、オンラインでインスタントメッセージを送受信できます。PCのWindows Live Messengerと同様に、以下の機能がご利用になれます。

- 文字や音声のインスタントメッセージ
- 複数ユーザー同士の会話
- 絵文字
- オンライン状態が表示されるメンバーリスト
- 画像などのファイルの送受信
- オンライン状態や表示名の変更
- オンライン状態、グループなどでメンバーを分類表示
- メンバーがオフラインのときでもメッセージ送信可能



8

インターネット

注意

- Live Messenger を使用するには、本機をインターネットに接続する必要があります。インターネットへの接続方法については、「8.1 インターネットに接続する」(P.148) をご覧ください。

メッセージを起動し、サインイン

Windows Live Messenger を開く

● [スタート] > [Messenger] を押します。

サインインとサインアウト

1. サインインするには、メッセージ画面で [サインイン] を押します。
2. 初めてサインインするときは、本機の連絡先リストにメッセージのメンバーが追加されることを知らせる通知が表示されます。[OK] を押してメンバーを追加します。
ご利用の接続状態により、サインインには数分かかる場合があります。
3. サインアウトするには、[メニュー] > [サインアウト] を選択します。
オンライン状態がオフラインに変わります。

注意

- ・サインインすると通信が発生し、電池の消耗が早くなります。

会話を始める/終了する

1. メンバーリストでメンバーを選択し、[メッセージの送信] を選択し、メッセージ画面を開きます。
2. メッセージ画面の文字入力欄に文字のメッセージを入力します。
3. 絵文字を追加するには、[メニュー] > [絵文字の追加] を選択し、絵文字の一覧から使用するアイコンを選択します。
4. [送信] を選択します。
5. 会話を終了するには、[メニュー] > [会話を終了] を選択します。

ヒント

- ・ファイルを送信するには、[メニュー] > [送信] を選択します。画像、音声メモ、その他のファイルを選択できます。
- ・進行中の会話に他のメンバーを招待するには、[メニュー] > [オプション] > [参加者の追加] を選択します。

Windows Live のメンバーを追加する

Windows Live Messenger または本機の連絡先で、Windows Live のメンバーを追加できます。

Windows Live Messenger で Windows Live のメンバーを追加する

1. [メニュー] > [新しいメンバーの追加] を選択します。
2. メンバーの電子メールアドレスを入力し、[OK] を選択します。

連絡先 で Windows Live のメンバーを追加する

1. [連絡先] を押します。
2. [新規作成] を選択し、[Windows Live] を選択します。
3. [IM] 欄を選択し、相手の Windows Live ID であるメンバーの電子メールアドレス、またはその他のメールアドレスを入力します。

ヒント

- 必要に応じてメンバーのその他の情報も入力できますが、Windows Live Messenger や Live Mail のみを使って連絡する相手であれば、必須ではありません。